

■2020前期「サウンドデザイン」履修について■（長嶋）

2020年前期は、COVID-19対策のため全面的に学生は学内入構禁止、対面授業でなく全て遠隔授業となりましたので、例年とは全く異なる特別対応として進めます。履修を考えている学生はこの案内をよく読んで、受講の条件を満たしていることを確認して下さい。

遠隔授業の中でも教材(レポート課題の材料)として紹介しますが、まずは以下の「SUACインストール」(part1～part5)をザッと眺めてみて下さい。先輩の歴大な記録です。

<http://nagasm.org/1106/installation/>

もちろん題材として「サウンド」を扱いますが、デザイン学科・新2回生向け前期「サウンドデザイン」は、このようなインストール作品を実現していけるためのアルゴリズム(プログラミング)を学ぶ科目で、主として「インタラクティブ領域」に進む可能性のある学生を対象とします。そしてこの科目はマルチメディア活用やインタラクティブ性の追求を発展させた、2回生後期「メディア数理造形演習」に続きます。また2回生後期「インタラクティブプロダクト演習」(楽器を作る)において、色々なサウンドを生成するためにも有効です。(プログラミングを伴わない、映像[実写/アニメ/CG]など再生専用コンテンツの音響の録音/編集については、「基礎演習C」の一部や「映像撮影技法」・「映像技法演習」で扱いますのでこちらの履修は不要です)

この科目の内容は膨大で課題(大きく2回、今期はもっと増やす予定)もあり、「メディア数理造形演習」→3回生前期「音楽情報科学」まで積み上げて学んでいきますので、「音楽が好き」程度の軽い動機での他領域/他学科/他学年の履修希望は推奨しません。

そして、この科目ではメインの環境として「Max7/Max8」というソフトを使います。これはSUACが開学した2000年からマルチメディア室のMacに導入しているものです。学生がマルチメディア室に来ることが出来ない今期については、Max8開発元の米国Cycling74社と連絡を取り合い、この科目を受講する学生の自宅/下宿のPC(Windows/Mac)にMax8をインストールして期間限定のSUACライセンスを個々のPCに設定します。詳しくは以下を見て下さい。

http://nagasm.org/1106/Max8_COVID-19/

そこで、自宅/下宿で上記の条件(ネット接続、PCのスペック)を満たせない学生については、今期の「サウンドデザイン」は申し訳ありませんが、受講できないこととなります。遠隔授業では、長嶋のWebサイトに置いた教材ページを拠点として講義を進めて、メールによる課題提出、ときにはZOOMを使ったWeb会議室のライブ指導によって補足していく方針です。manabaはこの教材ページの入口としてのみ使用します。

お互いの健康が何より大事な時期です。この状況を理解した上で履修登録して下さい。

以上